

# かけはし

● 編集発行 ●  
山梨県看護協会  
富士・東部地区支部

会員の皆様におかれましては、平素より富士東部地区支部活動にご理解・ご協力を頂き感謝申し上げます。

富士東部地区支部では「地域の看護職の連携を強化し地域住民の健康と福祉の増進に寄与すること」を目的に支部活動を行っています。

皆様におかれましては新型コロナウイルス感染症拡大防止策が3年目となり、日々の感染対策に大変苦慮されていることと思います。

支部活動においても感染対策を取りながら、研修会を行いたいと模索してまいりましたが、今年度も感染状況が変わらず、認知症の研修はZOOMで行いました。

オンラインの研修も少しずつ軌道には乗ってまいりましたが、まだまだ不十分などところもあり、会員の皆様には大変ご迷惑をおかけしており申し訳ないと思っております。

また、参集しての研修会も予定しておりましたが、第8波の感染拡大となり、やむを得ず中止とさせていただきます。



力をしてまいります。

皆様と対面式で支部の総会や研修会が行える日が待ち遠しいです。

コロナ禍ではありますが、有益な支部活動が行えるよう創意工夫し、会員の皆様がその専門性を発揮できるよう、役員一同努力してまいります。今後ともご支援のほどよろしくお願ひ致します。



奥 立美

支部長あいさつ

コロナ禍においても地域の看護職連携を強化出来るよう、ZOOMを利用したネットワークの構築、会員の皆様ができるように役員一同努

## 「防災グッズ」配布と次年度研修予定について

### 車内や職場にも備えやすいコンパクトセット



富士東部地区支部では今年度ストレス緩和に繋がる「リフレッシュ研修」の開催を予定していましたが、昨年に続き今年度も新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たない中での多人数参加の研修は見合わせました。

そこで、会費から「防災グッズ」を会員の皆様に配布させていただきます。

令和5年度は看護ケアの向上として「災害看護」の研修会を予定しております。

富士山のお膝元でもある富士東部地区会員の皆様におかれましては、この予定しております研修会に是非ご参加いただき、防災意識をさらに高め各施設間の連携強化につながり今後起こりえる災害対策のお役に立てていただければ幸いです。

今後とも地区支部活動にご理解とご協力を頂きますようお願い申し上げます。

- 01 持出袋
- 02 アルミシート1200×800mm
- 03 LEDライト
- 04 ホイッスル
- 05 給水バッグ3L
- 06 グローブ
- 07 ウェットティッシュ
- 08 ポリ袋(3枚)
- 09 防災ブック

### 編集後記

富士東部地区に住んでいないが、2015年に訪日外国人旅行者向けガイドブックである「ミシユラン・グリーンガイド・ジャポン」の表紙を飾り、日本を代表する風景と紹介された事で、富士吉田市の新倉山浅間公園からみた富士山、桜、五重塔の存在を知りました。

このかけはしの表紙は、コロナ禍前に訪れた時に展望デッキから撮った自前の写真です。

ちょうど富士山の雪と桜のピンク色のコントラストが綺麗な時で海外からの観光客もとても多かった事を記憶しています。今年度はその展望デッキもリニューアルされています。

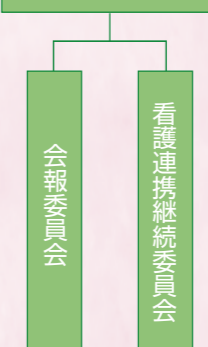
年はその展望デッキもリニューアルオープンになったようです。Withコロナの中、今年の春は国内外の観光客も増えるのではないかと思います。

新型コロナウイルス感染症の収束はまだまだ先が見えませんが、富士東部の観光地に以前のような賑わいが訪れるようになる事を願うばかりです。

「かけはし」の発行にあたり、お忙しい中寄稿いただきました皆様、本当にありがとうございます。

会報委員  
上野原市立病院 青木千代香  
三生会病院 上條 真澄  
富士河口湖町役場 白鳥 裕美

### 富士東部地区支部



山梨県看護協会

山梨県看護協会ロゴマーク



**山梨県看護協会に入会しませんか**

山梨県看護協会は地域住民により質の高い看護を提供するための看護団体です。

県内の保健師・助産師・看護師・准看護師で構成する看護団体です。

看護協会は保健師・助産師・看護師・准看護師の資格があれどなたでも入会していただけます。日本看護協会と山梨県看護協会(各都道府県看護協会)への同時入会となります。詳しくはホームページを参照してください。

# 看護のケア向上研修会 認知症研修

講師：山梨県赤十字病院認知症認定看護師 乙顔正美氏

富士河口湖町役場 菊島志保



今回の研修では、「認知症であっても心は生きています。周りが困るといふ症状（BPSD）は本人にとっては、周りに合わせようと苦しみがSOSを出しており、困っていることに対応できない状況である。そのことを周囲が理解してあげることが大切」だと学びました。また、その人の背景や生活歴が本人の行動につながっていることも多



く、大切にできたことを知ることで、本人に合ったその人らしい支援ができるという話もされました。本人に対しても、家族に対しても、自分がその立場に立った時にどうしてほしいかということ常に考え支援していきたいと思います。今後の対応の仕方についてとても参考になりました。ありがとうございました。



「看護師として働くことへ覚悟はどんなものでしたか？」と聞かれドキッとしました。今、自分は覚悟を持って看護に臨んでいるか改めて考える機会にもなりました。

看護の普及・啓発に関する事業  
看護の出前授業

山梨赤十字病院 渡辺 篤

7月15日、看護の普及・啓発に関する事業として、山梨県立吉田高等学校の生徒に対して看護の出前授業を開催しました。数十年前の看護学生時代を思い出し、当時の勉強方法や実習の事などを、なるべく

わかりやすく伝えることができました。看護師の業務、現在の医療現場の状況、簡単な看護体験も実施でき、有意義な研修となりました。後半は生徒さんからの質問を受け、今後の不安を取りのぞけるよう、わかる範囲でお答えさせていただきました。しっかりとしたビジョンを持って将来を考えている生徒さん達には感心させられました。最後の質問に生徒さんから「看護師として働くことへ覚悟はどんなものでしたか？」と聞かれドキッとしました。今、自分は覚悟を持って看護に臨んでいるか改めて考える機会にもなりました。

# 令和4年度定期総会

令和4年度山梨県看護協会富士・東部地区支部総会が5月26日に健康科学大学にて開催されました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、記念講演は行わず役員のみでの開催となり、17名の参加を得ました。

## 【内容】

1. 令和3年度事業報告
2. 令和3年度庶務報告
3. 令和3年度会計報告
4. 令和4年度事業計画
5. 令和4年度収支予算
6. 令和4年度役員の選出及び承認



# 令和4年度看護功労賞受賞者



富士河口湖町役場

高山 美恵

この度は、看護功労者知事表彰受賞を頂くことができ、誠に光栄と存じます。

そして、住民・保健師の同僚・職場の皆様・保健師の仲間・家族等と多くの方に支えられての賞と感謝申し上げます。また、この機会に、自分の保健師活動を振り返ることができました。

卒後すぐに、足和田村の1人設置の新人保健師となり、毎日、家庭訪問に明け暮れ、村民に助けられ、ともに村の健康づくりを目指したことを思い出します。

次に、平成15年町村合併にて、富士河口湖町の保健師となり、続いて山梨県人事交流で保健所保健師となるなど、

村・町・県と異なる保健師活動の学ぶ機会となりました。さらに、この間に、自主学习グループの保健師達と学び、語り合い、共感し、保健師活動の神髄を探求しました。現在もこの仲間たちは、「心のよりどころ」となっています。

このように、私の保健師活動の原点は、「住民」「学び」「つながり」であると実感しています。

